



**山を、川を、まちをきれいに**  
21世紀の森奉仕活動  
9月7日(金)

今回で13回目となる県浄化槽協会(会長：小倉喜八郎)による下草刈り奉仕活動が「21世紀の森」で行われました。県内12支部から集まった200人の会員の皆さんは、公園内の「市町村の森」の道路沿いや勾配のある場所などで下草刈りをしました。

**おいしそうなリンゴ見つけた**  
沼田市りんご組合統一開園式  
9月6日(木)

沼田市りんご組合(左部正一郎組合長)の統一開園式が行われ、市内の観光りんご園が一斉にオープンしました。開園式には池田幼稚園の園児22人が招待されて、リンゴのもぎ取りに挑戦。赤く大きなリンゴを頬張ると「おいしい」と喜んでいました。



**白熱の合戦ゲーム**  
水鉄砲合戦inサラダパーク大会  
9月9日(日)

「水鉄砲合戦inサラダパーク大会」が開催され、32チーム96人が参加しました。相手選手を全滅させるか、敵陣地の的に命中させれば勝ちというルールで行われた今大会。選手たちは、びしょぬれになりながらフィールドを駆け回っていました。



**真田町割り400年を祝って**  
須賀神社鎮座400年祭  
9月16日(日)

沼田城主だった真田氏が町割りを始めてから今年で400年となるのを記念し、須賀神社鎮座400年祭が行われ、多くの来場者で賑わいました。神社みこしが威勢の良い声を上げ、6町を練り歩き、境内には氏子5町のまんどが集まりお囃子を演奏し祝いました。

市ホームページでも、イベント結果などを紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

ぬまたプラオトをば

**YOROZU**  
よろずとーく 67  
**TALK**

第21回群馬県消防ポンプ操法競技大会  
「ポンプ車の部」  
団体優勝・個人表彰優秀賞

**田村 純一**さん  
(下沼田町)  
Junichi Tamura

「本番で100パーセントの力は出せない。80パーセントの力で勝てる能力を常に養うことが重要なんです」  
ポンプ操法競技大会での心構えを語る第4分団第1部の田村さん。8月に前橋市で行われた県消防ポンプ操法競技大会ポンプ車の部に利根沼田地区代表として出場。激戦の末、沼田市初の団体優勝、個人では放水の要である1番員として優秀賞に輝く快挙を果たし、全国大会出場を決めた。



県大会1番員で活躍する田村さん

「ポンプ操法訓練は、雨や雪の日でも必ず行います。火災はいつどこで起こるか分かりませんから」  
日頃から消防団員としての志は高い。厳しい訓練で得ることや団員としての魅力は何か。  
「団員同士の絆が生まれること。みんなで詰所で騒ぎ、近所の人に迷惑を掛けることも時にはあります。反省も欠かせませんが、地元の人たちとのさまざまな出会いがあることも魅力ですね」  
いよいよ7日に東京都で行われる全国大会での抱負を聞いた。

**消防団員である限り、火災時の基本動作を披露する操法競技では負けられません**



**われら いきいきサークル 228**

**フラ・ハウオリ (会員数10人)**

代表 **星野 憲子**さん  
(連絡先 ☎0151)



フラ・ハウオリは、中央公民館のフラダンス教室の受講生が中心となり平成21年12月に発足しました。アンチエイジングを目標に気の合う仲間とフラを楽しんでいます。「ハウオリ」とはハワイの言葉で「幸せな」という意味です。ハワイや日本の曲に合わせて全員の息がぴったりと合ったダンスができると、とてもハッピーな気分になります。発表会や中央公民館まつりに向けて、毎週月曜日に中央公民館で活動しています。